



「2020年度営業関係施策（その1） について」の提案を受ける！

1. 実施内容および実施箇所
○ 飯田橋駅・・・ホーム体制、内勤業務、企画・サービス業務の見直し
○ 新宿駅・・・出札体制の見直し、改札体制の見直し
2. 実施時期 2020年8月1日

< 主な議論内容 >

【組合】

新宿駅の出札は現行5時30分から開いている箇所もあるが、見直しはあるのか。

【会社】

今回新設する出札に関しては、6時～22時。南口の営業時間の変更はない。

【組合】

東の出札と西の地上と当日が集約されるということか。

【会社】

その通りである。3つの出札が新しい出札に集約されるということである。

【組合】

今回の施策は委託とかではないということか。

【会社】

その通りである。駅改良工事にもなって、駅の形状等が変化する。それに合わせて、生産性が高い業務執行体制の構築するのか検討した上で、労働条件の変更に該当する部分があるので提案した。

【組合】

新宿駅は本体運営のままでいいということか。

【会社】

新宿駅については本体運営のままである。

【組合】

新宿駅は3つの出札を一つに集約することでマイナス20ということか。

【会社】

新宿駅は3つの出札と2つの改札を集約してである。

【組合】

飯田橋駅はホーム上の立ち番がなくなるということか。

【会社】

その通りである。

【組合】

立ち番がなくなることでマイナス4ということか。

【会社】

ホーム上の遺失物、車椅子、運行状況の駅内周知などの業務は残るので内勤営業として1徹を追加する。また、企画サービスの業務も新設される内勤営業が助役と分担しながら行っていくので企画サービスの見直しも行っている。駅総体でマイナス4ということである。

【組合】

企画サービスを見直して、内勤営業と助役になるが、メインは助役とするべき。

【会社】

業務の性質によって業務は異なるが、担当助役を決めて、引継ぎをしっかりと行っていくことで対応は可能。引継ぎはしっかりと行っていく。

**新生JR東労組東京地本は、職場の組合員の皆さんと共に
安全で働きやすい職場を創り出していきます！**